

不適合情報

2018年8月24日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	1号機	固化処理減容機の点検記録(平成29年2月分)において、測定値換算および良否判定に誤りがあったことを確認した。当該事象の原因を調査。	GⅢ以下

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	高圧窒素ガス供給系常用窒素ガス貯槽圧カテスト弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	1号機	原子炉冷却材浄化系ポンプ(A)のクーラー冷却水フローグラスのフラッパーに変形を確認した。当該フラッパーを交換。	